

令和5年度第2回 奈良市環境基本計画推進会議の意見の概要	
開催日時	令和6年2月8日（木）午前10時00分から11時30分まで
開催場所	奈良市役所 中央棟1階 102会議室
意見等を求める内容等	・「第3次奈良市環境基本計画」の推進について
参加者	出席者4人、事務局3人
開催形態	公開（傍聴人1人）
担当課	環境部 環境政策課
<b>意見等の内容の取り纏め</b>	
事務局による概要説明の後、出席者に意見等を求めた。	
<p>《意見を求めた内容及びそれらに対する意見等》</p> <p>(1) 「第3次奈良市環境基本計画」の推進について</p> <p>令和5年度（2023年度）指標別点検評価基準表、指標の目標値及び行動指針・目指す方向性についての説明を行った。また、令和4年度（2022年度）実績について、奈良市環境基本条例第10条の規定に基づく年次報告書「奈良市の環境」の掲載案についての説明を行った。</p> <p>出席者から、以下の意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第3次環境基本計画は、SDGsの教科書のように作られているため、評価においてもSDGsを関連付け、特にSDGsのどの目標に重点を置いて実施するかなど、自由な課題設定ができるというのがこの評価方法のメリットである。対話型の基準、対話重視の自己評価方法であり、行政の住民サービスの向上にもつながる。</li> <li>・前計画では指標が30個程あったものを、第3次環境基本計画では指標数を減らして12個に絞ったので、推進会議としてしっかり見ていきたい。評価結果を担当課へフィードバックしたのち、担当課でしっかりと活用されて意識改革につながるような評価方法を確立していきたい。</li> <li>・ゼロカーボンの実行に当たっては環境分野だけではできないため、都市計画やまちづくりなどのシステム計画部門が入って、横断的にすべての課が意識を持って進めていかなければならない。</li> </ul>	

市は、第3次奈良市環境基本計画の推進に当たり、各担当課がSDGsの目標を意識した事業を実施するよう、評価基準表にSDGsの視点をからめた評価を行うよう進めていきたい考えを示した。

以上